20.9.17(月)

由良川の豊かさ実感

自然探偵団開く

希少な「アカザ」も見つける

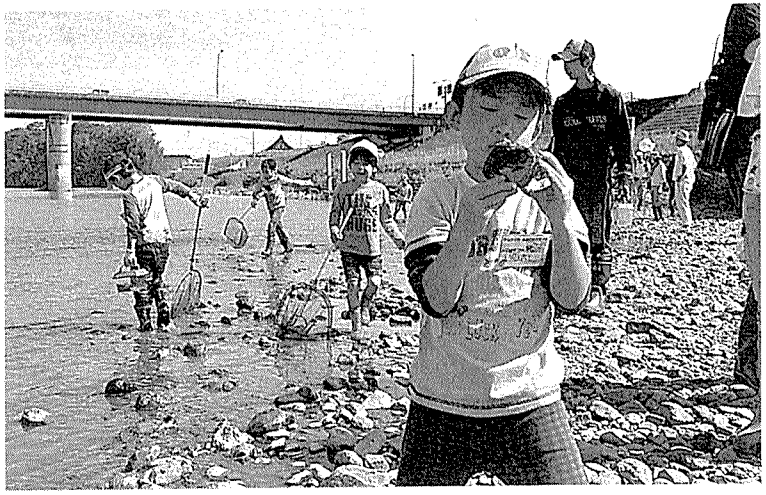
子ら水辺の生き物探索

身近な自然に親しんでもらおうと、福知山まちづくり会社（芦田卓社長）は18日、音無瀬橋上流にある明智藪周辺で、「由良川自然探偵団―水辺編」を開いた。小学生35人とその保護者が参加し、川辺にすむ昆虫や魚をじっくりと観察。昭和小学校5年の岩城志門君が、環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されている魚「アカザ」を捕まえるなど、さまざまな種類の生き物が見つかった。

中心市街地活性化の一環として、今回初めて取り組んだ。講師は、福知山市出身で昆虫生態学を専門に研究している龍谷大学政策学部講師の谷垣岳人さんが務めた。

初めに谷垣さんが、由良川の変遷について解説し、由良川にまつわるクイズをしたあと、参加者らが川べりにすむ生き物の調査を開始。安全面に配慮しながら水の中へ入り、網を使って採集したり、石の陰に昆虫が隠れていないか確認したりした。

子どもたちは、水にぬれてもお構いなしで、真剣に探し回った。生き物を発見すると、谷垣さんに「これは何ですか」と、目を輝かせて質問していた。



石の裏側も入念に確認した

見つけた生き物は、アカザのほか府の準絶滅危惧種の魚「ギギ」、モクズガニなど。またハグロトンボやコオニヤンマのヤゴといった昆虫、アユ、スジエビ、巻き貝のカワニナなど15種類以上。指標生物による水質調査も行い、「きれいな水」または「ややきれいな水」と判定された。

昭和小学校1年の長谷川舞さんは「川遊びはあんまりしたことが無いけど、たくさんの生き物を見つけることが出来て、とっても楽しかった」と喜んでいた。

25日には「陸編」

引き続き25日には、明智藪やまちなかで「陸編」を開催する予定で、陸地にいる昆虫などの生き物を、子どもたちが調査することにしている。

京都のえもん大集合

特産市に4千人の人出

京都産のうまいもん、えもんを集めた「丹後・丹波・山城の特産市」が17日、福知山市猪崎の市三段池公園で開かれ、4千人（主催者発表）の人出でにぎわった。府、府商工会議所連合会、府商工会連合会など主リーナで開かれ、4千人（主催者発表）の人出でにぎわった。府、府商工会議所連合会、府商工会連合会など主

地場産野菜、和洋菓子、特産食品、工芸品など府内9市町の57店が出店。開場前から長い列ができ、多くの人

福知山市内からは32店がブースを構え、福知山淑徳高校と福知山高校三和分校の生徒は手作りの焼き菓子を販売。市外では、焼き鯖寿司、宮津バーガーなどのご当地食品のほか、丹後ちりめん、柿渋染めなどもあり、来場者が目当ての品を探していた。

開場からしばらくは来場者の列が途切れず、主催者スタッフも「予想以上の反響にびっくりです」と話していた。

新緑楽しみ10キロ巡る

春の歩け歩け大会

福知山市が主催する「春の歩け歩け大会」が18日、拝師の成和コミセン前を発着点に開かれた。50人を超える市民が参加し、晴天のもと、心地よい汗を流した。市スポーツ推進委員会主管。

健康増進や親睦を深める機会になればと、5月と11月に年2回開催。今回は、同コミセンをスタートし、奥榎原の豊富用水で折り返す約10キロのコースを巡った。

参加者たちは、しっかり準備体操をしたあと一斉に出発。新緑の

こぼこぼから卒業

の卒業を目指すもの

面談や電話を通じて手

両丹日日新聞

発行所
（株）両丹日日新
〒620-0055
福知山市篠尾新町一
TEL0773-22-2688 FAX2
郵便振替口座01050-6-42
E-mail info@ryoutar
http://www.ryoutar
新聞購読のお申し込み、配達のお問い合わせは次の販売店
惇明・昭和・大正・修斉・上豊富・
上川口・三岳・金谷・大江町・夜久
（有）両丹日日新聞専売所
TEL23-8182 FAX
雀部・成仁・遷喬・庵我・佐賀・上
中六人部・下六人部・三和町
（有）両丹日日新聞サービス
TEL27-9804 FAX
両丹日日新聞への取材依頼は TEL22-3
広告申し込みなどは TEL22-2688まで

給与振込
年金のお受け
『近く』て
『便利』な
ほくとしんきん
地域元気宣言の
京都北都信用金